

No.9 マンモスの体毛

キーワード >>> 新生代、化石の定義（化石とは） など

fossil data *Mammuthus primigenius* [時代] 新生代第四紀・更新世 [産地] ロシア

マンモスの体毛

マンモスの中でもケナガマンモス (*Mammuthus primigenius*) は氷河時代の寒冷な気候に適応したマンモスで、ヨーロッパからアラスカまで広く生息していました。北海道からも化石が発見されています。全身をおおうフサフサとした体毛や、ぶ厚い皮下脂肪、小さな耳など、寒さへの適応を示す化石が永久凍土から発見されています。

体毛も化石？！

化石と聞くと、“石のように硬くなったもの”を想像するかもしれませんが。しかし、マンモスの体毛も立派な化石。**化石とは、大昔の生き物の死骸や活動の痕が地層中に保存されたものです。**一方、永久凍土は簡単にいうと凍結した地層。つまり、永久凍土に保存されたマンモスの体毛や皮膚なども、化石というわけです。ちなみに“活動の痕”とは、足跡や巣穴、這い痕、うんちなどです。

